

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間 : 令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで )

## 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立初芝体育館、初芝野球場、初芝テニスコート、初芝駐車場、白鷺野球場、白鷺運動広場	
(2) 施設の設置目的	
市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、健康及び体力の増進に資するため	
(3) 所管部局	
文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	
(4) 指定管理者名	
初芝スポーツチャレンジパートナーズ (美津濃株式会社、公益財団法人堺市教育スポーツ振興事業団、大林ファシリティーズ株式会社大阪支店)	
(5) 指定期間	
令和3年4月1日から令和8年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"><li>管理運営に関する業務(利用申込の受付等、堺市スポーツ施設情報システムに関すること、利用料金の收受、トレーニング機器の調達・管理、駐車場管理業務、ニュースポーツ用具の貸し出し、人員の配置等、施設利用案内等、苦情・要望対応、その他使用料等の徴収)</li><li>施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理、備品等の貸与及び購入、施設・備品等の保守点検業務、施設維持管理業務、施設及び備品の原状変更、現地調査の対応)</li><li>自主事業(スポーツ教室の企画及び実施、トレーニング講習の実施、その他の指定管理者が提案し行うスポーツ振興事業)</li><li>その他の業務(緊急時等への対応、施設内の目的に適したスペースの活用、統計資料等の作成、関係機関との連絡調整、堺市のスポーツ推進施策への協力、指定期間終了にあたっての業務、利用者情報等の引継ぎ、業務に必要な規則・マニュアル等の作成、堺市との協議、公衆電話の管理)</li></ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	年配の利用者も多いためオーパス利用等に対して、説明等不便がないように対応した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため施設各所に消毒液を配置、スタッフによる毎日2回の消毒を実施した。年2回の防災訓練、年1回の救急救命講習をスタッフ全員が受講した。個人情報については、堺市個人情報保護条例の規定を遵守し、適切な事務処理を行った。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	利用状況に応じて適切に人員を配置し、管理運営業務だけでなくイベント開催時の講師も担当するなど、1人の職員が複数の業務を兼任することで、無駄なく効率的な管理運営を行った。また、利用者に平等・公平なサービスを提供できるよう、接遇研修や人権研修等を実施した。利用者が安全・安心に利用できるように、日常警備、清掃を実施した。
施設の設置目的に沿った事業の実施	シニアから幼児まで幅広い世代に対応したスクールやイベントを数多く展開し、スポーツに親しむ機会を作り、スポーツ及びレクリエーションの振興や市民同士の交流等を促進した。
その他特筆すべき取組	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止やスクールが休講になったが、その中でも、できる限りの感染症対策を実施し子ども向けプログラムを積極的に実施した。

## イ 市による状況分析

前年度に引き続き感染対策を講じながら、幅広い年齢層にスポーツを楽しんでいただけるような教室プログラムを展開し、スポーツ振興に寄与した。研修や救急救命講習受講による、職員の接遇能力の向上や知識の吸収により、利用者の安全確保及び利用者からの苦情要望件数の減少に努めた。

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
指定管理者名	ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ
利用者数(単位:人)	245,409	265,927	161,375	162,938	—
稼働率(単位:%)	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	—
利用者満足度(単位:%)	98.0	98.0	98.0	99.1	—

## イ 取組状況

サービス向上、利用促進	感染症対策を行ったうえで、子ども・高齢者それぞれを対象としたミズノオリジナルプログラムを実施した。また、スポーツ品の販売を実施することで利用者の利便性の向上を継続した。
意見・苦情・要望等への対応	事故に対しては、救急車要請など迅速かつ適切に対応し、危機管理マニュアルをスタッフ間で共有した。また、利用者や近隣住民とのコミュニケーションを大事にし、要望等に対し適切に対応した。
その他特筆すべき取組	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、感染症対策を徹底し、教室やイベントを開催した。また、感染症対策のため利用中止する団体などには柔軟に対応した。

## ウ 市による状況分析

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館や時短営業等あったものの、子どもや高齢者を対象としたプログラムの実施等により、利用者人数は前年度と比較し微増となった。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組を徹底するなど、利用者の要望にも適切に対応しており、利用者満足度の上昇につながった。

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)

## ■ 指定管理業務

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
指定管理者名		ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ
収入	指定管理料	52,207,000	52,690,398	57,880,819	65,425,962	52,800,000
	利用料金	46,577,930	47,544,830	37,012,330	32,401,280	48,500,000
	負担金	—	—	—	—	—
	その他	3,054,307	861,735	361,173	583,586	1,250,000
	合計	101,839,237	101,096,963	95,254,322	98,410,828	102,550,000
支出	人件費	41,425,238	41,895,559	43,449,457	41,777,722	40,457,000
	委託料	23,374,491	22,995,875	18,730,839	14,196,693	20,700,000
	総支出額に占める委託料の割合	23.2%	23.3%	19.3%	15.9%	20.2%
	修繕費	4,623,532	4,340,186	4,376,649	4,671,876	5,000,000
	光熱水費	16,508,233	16,087,371	15,147,995	12,224,424	17,883,000
	その他	14,673,546	13,519,345	15,098,390	16,629,368	18,510,000
	合計	100,605,040	98,838,336	96,803,330	89,500,083	102,550,000
収支差額		1,234,197	2,258,627	-1,549,008	8,910,745	0
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

## ■ 自主事業 (有)

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
収入		31,214,592	31,534,121	19,689,005	16,283,443	31,267,000
支出		28,165,595	33,936,045	22,383,676	20,602,278	30,032,360
収支差額		3,048,997	-2,401,924	-2,694,671	-4,318,835	1,234,640
(市への納付金の額)		48,000	48,000	48,000	—	—

## イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症まん延による緊急事態宣言等で、第1四半期4月から6月の2か月間の臨時休館、6月から9月までの時短営業に伴う利用キャンセル等が利用料金収入に大きな影響を与えた。支出については、臨時休館・時短営業に伴った必要経費の削減を行い、支出予算額に対し883万円の削減となった。</li> <li>指定管理料には市の休館等指示で還付した令和3年度の利用料金等相当分として市が支払った5,569,086円及び堺市指定管理者管理運営継続支援金7,385,000円を含む。</li> </ul>
------------	--

## ウ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症に伴う施設の臨時休館及び時短営業等により、前年度に続き利用料金収入が減少したが、指定管理料の補てんや堺市指定管理者管理運営継続支援金等により、収入が増加した。臨時休館や時短営業により委託費や光熱水費が減少し、支出が抑制された結果、収支差額はプラスとなった。

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 仕様書で定める目標の達成状況

## ■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者満足度	従業員の対応に満足する利用者の割合90%	99.1%

## ■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用率	体育館 81.1% 野球場 37.8% テニスコート 74.7%	体育館 58.8% 野球場 52.5% テニスコート 69.8%

## ■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入	48,365千円以上	32,401,280円

## イ 市による状況分析

- ・利用者とのコミュニケーションを大切にされた接遇により、利用者満足度は高水準を維持し、目標水準を達成した。
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う施設の休館や時短営業、外出自粛要請の影響により、利用のキャンセル等が多く発生したこと、及び照明設備改修工事に伴い第1体育室を利用停止にしたこと等により、稼働率や利用料金収入は目標に届かなかった。

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館や時短営業となり大会・主催イベントなどが実施できず、各教室イベントに関しても中止となったため利用料金や教室参加費などが大幅に減少した。その中でも感染対策を講じたうえで子どもや高齢者向けのイベントを実施し、またSNSも新規開設することで積極的にアピールを行うことで改善に努めた。構成企業間で協力し、混乱なく管理運営に努めた。	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館や時短営業等により、稼働率や利用料金収入の目標は未達となったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の取組や適切な施設の維持管理、子どもや高齢者を対象としたプログラムの実施等により、利用者満足度は高水準を維持できている。
今後の取組	引き続き、感染症対策を行ったうえで管理運営していくように努める。利用者ニーズの把握、SNSや貴市広報などで教室などのPRを積極的に行い、地域のスポーツ振興に努める。	引き続き、利用者アンケート等により、利用者ニーズを把握し、高水準の利用者満足度の維持を図るとともに、SNS等を活用した事業周知により、さらなる地域のスポーツ振興に努められたい。また、日常の施設点検、清掃等の維持管理をきめ細やかに実施し、施設の長寿命化に努められたい。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの

# 初芝体育館等 稼働率

※弓道場、トレーニング室、研修室を除く

(単位：%)

施設名	室名	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
初芝体育館	第一体育室	平日	90.9	91.7	82.2	83.7
		土日祝	97.7	96.6	94.6	95.7
		計	93.6	93.6	86.9	88.4
	第二体育室	平日	87.9	93.2	79.1	86.3
		土日祝	83.2	80.9	71.0	77.4
		計	86.2	88.5	76.1	83.0
	第三体育室	平日	52.2	50.9	34.2	35.4
		土日祝	73.5	67.4	49.9	49.0
		計	59.7	56.9	39.6	39.9
初芝野球場	平日	10.9	11.4	5.9	9.4	
	土日祝	74.1	67.8	69.7	73.4	
	計	30.6	29.9	24.6	30.0	
白鷺公園野球場	平日	23.8	20.8	15.2	19.6	
	土日祝	89.2	87.0	83.7	86.4	
	計	44.7	42.7	35.2	43.8	
初芝テニスコート	平日	61.5	60.1	55.4	59.1	
	土日祝	97.4	97.8	94.0	92.7	
	計	73.7	73.3	67.4	69.8	
白鷺公園運動広場	平日	64.4	63.0	68.0	78.9	
	土日祝	92.7	90.7	91.8	94.1	
	計	73.3	72.5	75.2	83.8	